

# 地を編み、天を衝く

地下で開発の続くインフラは、まるで大樹が大地に強く根を張るように広がり続ける。強く張った根は人々の生活の基盤を支え、空を衝くように伸びる大樹の幹と枝はその懐に生きる人々のための新たな空間を形成する。



## 開発と地上の飽和

都心部における開発は進み続け、地上は飽和状態になりつつある。次第に開発の舞台は地上から地下へと移行していく。



## 地下開発と換気塔

地下鉄や地下高速道路の開発が進むにつれて、それらの一部である換気塔が地上部に表出していく。



## 換気塔の孤立

地上へと表出した換気塔は、そのボリュームに反して周囲の人間、そして環境から切り離されるように孤立している。

**CONCEPT**  
地下開発とともに増え続ける換気塔を新たにデザインすることによって、人々の生活のために行われているインフラ開発の副産物であるはずの換気塔が地上においては人々から切り離されて存在している問題を解決し、地下だけでなく地上においても人々の生活の基盤となることを目指す。

